

■研修の流れ

■ コンサルテーションとは何か？

■ アドレリアン・コンサルテーションの理論と思想

■ アドレリアン・コンサルテーションの実践モデル

■ ロールプレイによるコンサルテーション実習

■内容

コ

ンサルテーションとは、カウンセラー（コンサルタント）

がクライアントを取り巻く重要な人物（コンサルティ）と協議や助言をしながら、間接的にクライアントを支援する方法です。コンサルテーションはクライアントが生きやすい社会環境を創り出す、臨床心理学的地域援助の主要な方法であり、カウンセラーにはその理論とスキルを習得することが求められます。

ア

ドラー心理学は長年にわたり、学校現場で

教師や親を支援するコンサルテーションを発展させてきました。私たちはアドラー心理学とコミュニティ心理学を学び、両者の統合を目指す立場から、アドラー心理学にもとづくコンサルテーションに関心を持っています。そして5月には、「学校コンサルテーションのすすめ方—アドラー心理学にもとづく子ども・親・教職員のための支援（ドン・ディクマイヤー・ジュニア、ジョン・カールソン、レベッカ・ミシェル（共著） 遠見書房）」

という書籍を翻訳出版させていただきました。

本研修では、アメリカで発展したアドレリアン・コンサルテーションに、私たちが臨床実践や研究を通して工夫した部分を加えて、アドラー心理学にもとづくコンサルテーションの発想と具体的な支援方法を学びます。



■講師

みぐち まさひろ
箕口雅博

立教大学名誉教授、
元同大現代心理学部/
現代心理学研究科教授、
IP心理教育研究所・代表、
臨床心理士、
慶應義塾大学社会学研究科
教育心理学専攻修士課程修了。

■専攻：コミュニティ心理学、臨床アドラー心理学、多文化間心理学。

■主な著書：『コミュニティ・アプローチの実践—連携と協働とアドラー心理学』[編著]（遠見書房）、『改訂版臨床心理地域援助特論』[編著]（放送大学教育振興会）、『よくわかるコミュニティ心理学』[共編]（ミネルヴァ書房）、など。

あさい たけし

浅井健史

明治大学文学部心理社会学科 兼任講師、
国際交流基金日本語国際センター カウンセラー、臨床心理士、
専修大学文学研究科心理学専攻博士後期課程 単位取得退学。

■専攻：アドラー心理学、コミュニティ心理学、グループアプローチ。

■主な著書：『思春期・青年期支援のためのアドラー心理学入門』[共著]（アルテ）、『コミュニティ・アプローチの実践—連携と協働とアドラー心理学』[共著]（遠見書房）、など。

■日時：2019年 **11月9日**（土）13:30～16:30

■会場：東洋学園大学 1号館2階フェニックスホール
（〒113-0033 東京都文京区本郷 1-26-3）

■受講料：・会 員（事前振込）4,000円／（当日）5,000円
・非会員（事前振込）5,000円／（当日）6,000円
・学 生（事前振込）2,000円／（当日）3,000円

* 学生は会員・非会員共に上記受講料となります

アドラー心理学にもとづく コンサルテーションの理論と実践



日本個人心理学会 第1回研修会

■申込

日本個人心理学会

検索

サイト内「研修会」ページ内
申込フォームより受付中

<https://www.jsip-a.jp>

申込フォーム➡

